

あ  
の  
夏  
の  
雲  
龍



**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



彼女に出逢ったのは

深海棲艦の侵攻で  
廃墟となった街に  
隠れ住んでいた頃のことだった



慌てて放棄された  
その町には

孤児院の劣悪な環境から  
逃げだした子供が生きるには  
十分な物資が残されていた

そんな場所で…





彼女に出逢って  
しまったのだ



本人曰く、彼女には  
仲間にはあるものが欠けており

そのせいで居場所を失い  
逃げ出してきたのだという



不思議な女性だった

言葉は通じるのに  
非常用ビスケットを知らない程  
知識は偏っており

その髪もかんばせも  
この世の者とは思えない  
美しさがあった



だから

彼女を放っておく気には  
なれなかったのだ



他人事とは  
思えなかった

違っていることによる苦しみは  
よく知っていたからだ

ポーっとしているようで

探索に出ると  
彼女は勘が鋭かった

そうして見つけた物の中で  
彼女が特に興味を  
示したのが『本』だった



初めて『本』を見るのに  
文字は読めるのも  
不思議な話だったが

彼女は  
新たな知識を得ることに  
夢中な様子だった



だから見つけた本は  
全て彼女に  
渡していたのだが…





興味ないの？



な、なに読んでんだよ!

あなたが持ってきた交尾についての本だけど

いやこれただのエロ本...



...わたしたちでしてみる？



...あなた交尾したことある？

ね、ねえよ

ふうん...

私もしたことないの

へ、へえ...



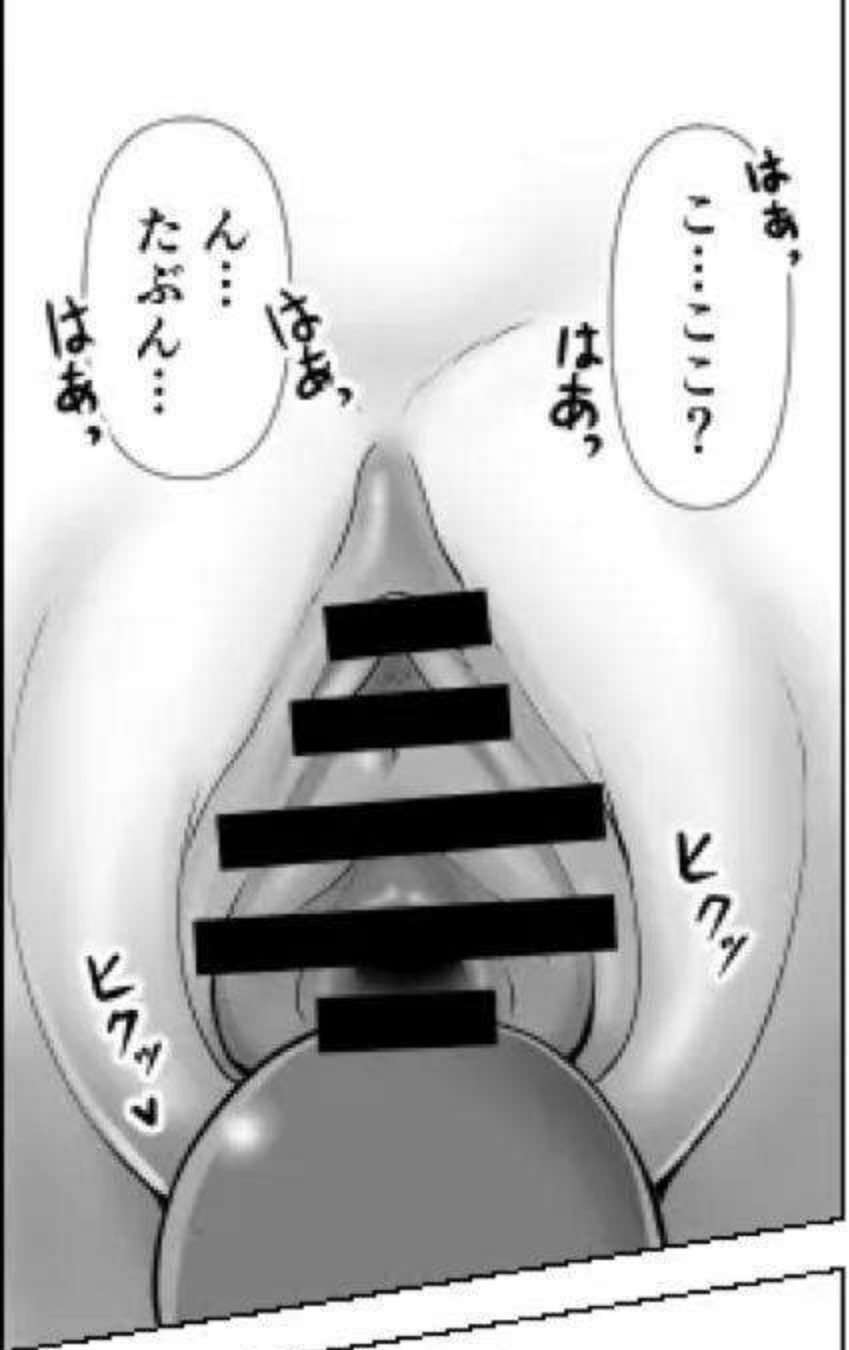
彼女の目には明かな欲情の

熱が



.....へ？





ん...  
たぶん...

はあ...

あ...

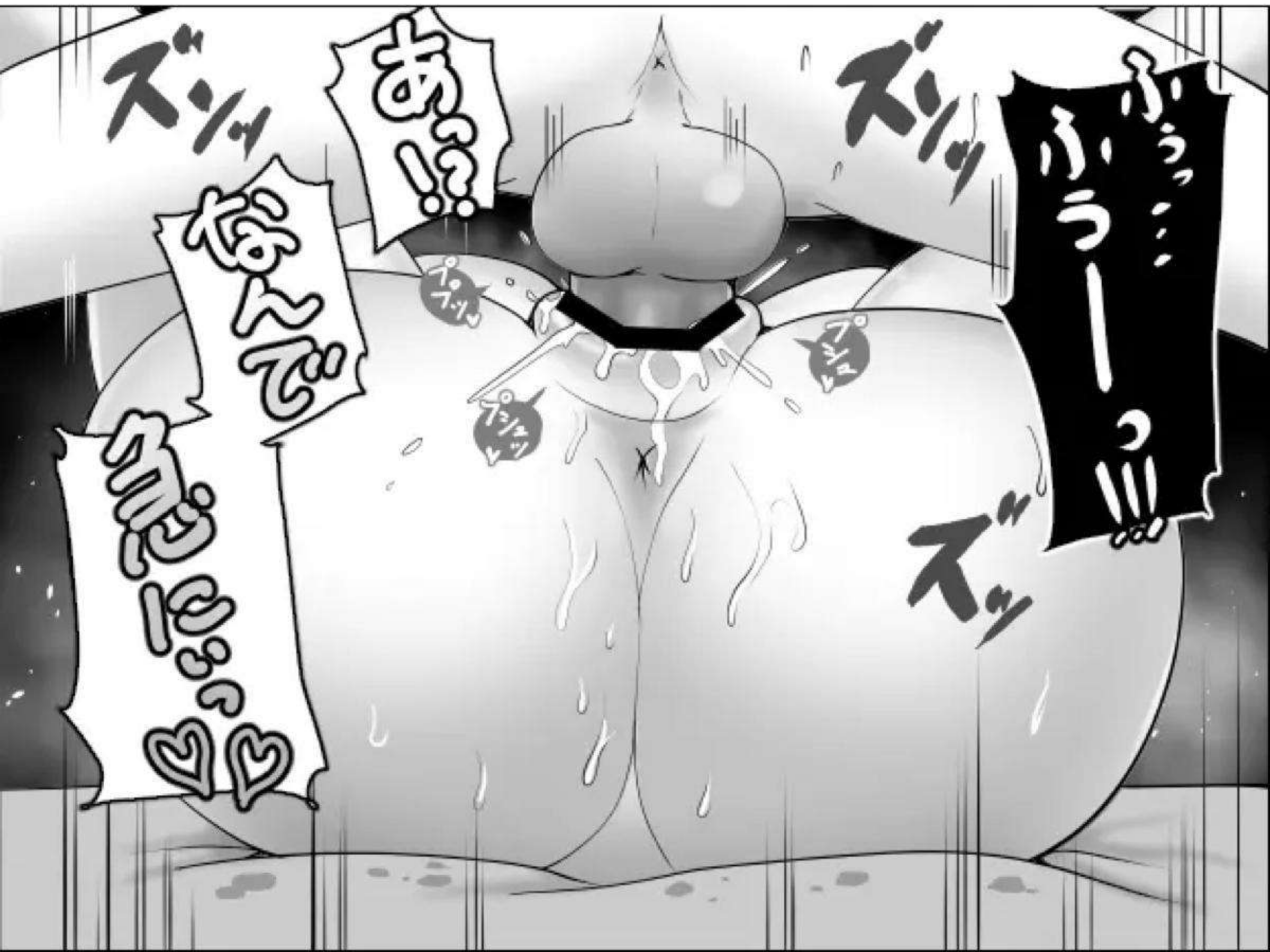
あ...

ボロ

はあ

はあ









あはれ人

あはれ

あ

あ

あ

あ



は  
は

は  
は



ぬぬぬぬ

ポッポッ



その日から

む

わあ  
あ

交尾が  
日常になった

びびび

ぬぬぬぬ

朝は目が覚めたら  
交尾して

屋間から  
屋外で  
膣内に出す



そしてもちろん  
夜になれば...





「絶頂するから  
膣内出ししてほしい」という  
二人だけに通じる合図

彼女が  
熱っぽい眼で  
こちらを見る



年上の女性の  
あまりにも明け透けな  
肉欲に

興奮で  
頭が真っ白になる



くねる背中で

二人分の汗が  
混ざって流れて

突きたびに尻肉が  
がくがく震える







ふらー



うん…

私も  
そうしたいから…

いなくならないで…

ずっと  
一緒にいて…



だが  
しばらくして

彼女はあっさり  
姿を消した

その後、兵隊たちが  
何かを探しに来た

彼女を探していたのは  
明らかだった

彼女が返ってくる可能性を  
捨てたくはなかったが

兵隊たちに  
見つからないように  
するには

街から  
離れるしかなかった

彼女が  
『艦娘』と呼ばれる存在だと  
気付いたのは

人類と艦娘の和平及び  
対深海棲艦同盟が成立した  
数年後になってからのことだった

十数年後——

対深海棲艦防衛戦争中の  
鎮守府・執務室

……

提督  
来たでー

おう  
すまん  
な  
非番  
なの  
に

ええって  
それで話  
ってなん  
や？

新しい空母  
が来るん  
だが  
なんでも  
龍驤と  
顔見知り  
だって聞  
いてな

ほーん？

お、なんや雲龍か  
ついに実戦配  
備に  
なったんやなあ

本当に知り合  
い  
だったんだな

まあなー  
昔ちよつと  
訓練に付き合  
ったんや

それなら  
訊きたいんだ  
が…

この雲龍って空母  
以前行方不明  
になったこと  
はないか？

なんやそれ？

その…十五、六年前になるか  
似てる艦娘に  
会ったことがあってな…

へえ…  
でもそれは  
この子じゃないやろな

え？

見てみい  
その頃にはこの子  
まだ生まれとらんで

え!!  
このおっばいで  
この若さ!?

……

まあそういうことや

そうか…  
わざわざ来てもらったのに  
すまん

ええって  
それじゃうちは  
鳳翔と出かけてくるで

また明日なー

おう

……似てると  
思ったんだけどな

No.210 雲龍  
雲龍型1番艦  
艦種:正規空母

艦船ステータス

備考

第二世代艦娘